

平成11年7月16日
原子力安全対策課
(11-64)
<13時資料配布>

大飯発電所3号機の原子炉起動と調整運転開始について (第6回定期検査)

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

大飯発電所3号機(加圧水型軽水炉; 定格出力118.0万kW)は、本年6月17日から第6回定期検査を実施していたが、7月19日に原子炉を起動し、同日、臨界となる予定である。

今後は諸試験を実施し、7月下旬(7月22～24日頃※)に定期検査の最終段階である調整運転を開始し、8月中旬には通商産業省の最終検査を受けて営業運転を再開する予定である。

※タービンバランシング作業

調整運転開始前にタービンの回転数を上昇させて振動を測定し、振動が大きい場合には、タービンの車軸におもりを取り付け、振動が小さくなるように調整する作業)の実施の有無により、調整運転の開始が前後する。

1. 主要工事等

・1次冷却材ポンプ供用期間中検査 (図-1参照)

1次冷却材ポンプの供用期間中検査として、4台あるポンプのうち、Aポンプについて、主フランジボルト、締め付け部等耐圧部の健全性を確認するとともに、分解検査としてインペラ等の内部部品について点検した。

2. 燃料集合体の検査結果

燃料集合体の外観検査(24体)を実施した結果、異常は認められなかった。

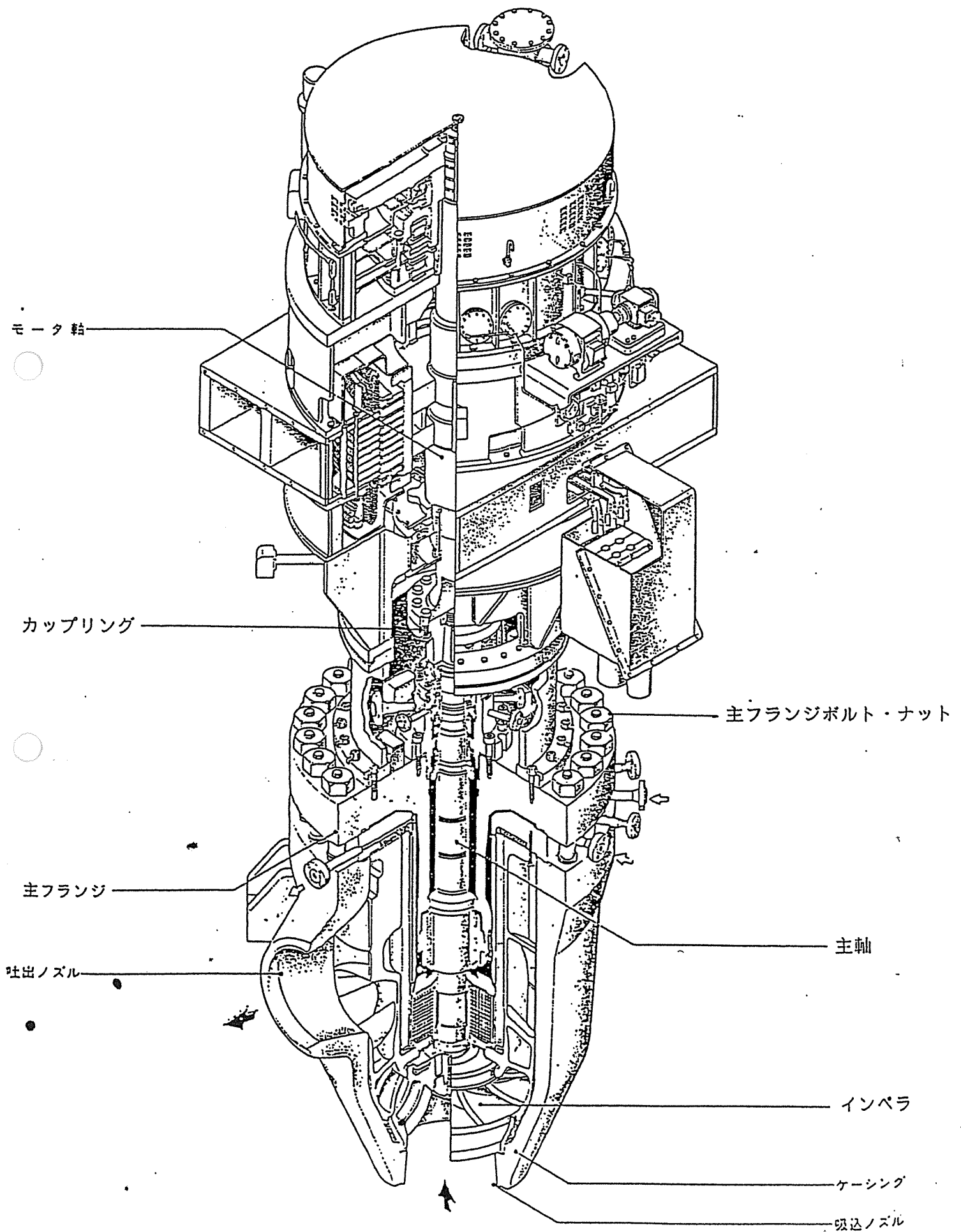
燃料集合体全数193体のうち、101体（うち56体が新燃料集合体で、新燃料は全て高燃焼度燃料集合体）を取り替えた。

3. 蒸気発生器伝熱管の渦流探傷検査結果

AおよびC－蒸気発生器伝熱管全数（計6,764本）について、渦流探傷検査を実施した結果、異常は認められなかった。

4. 次回定期検査の予定

平成12年 春頃



大飯発電所 3 号機の第 6 回定期検査に関する補足説明資料

1. 原子炉起動、臨界の予定時間

- ・ 原子炉起動：平成11年 7 月19日13時頃
- ・ 臨界 : 19日19時30分頃

2. 定期検査開始の記者発表

- ・ 平成11年 6 月16日11時記者発表

3. その他

7月12日に発生した「敦賀発電所 2 号機の原子炉手動停止」に伴う関西電力の対応については別添の通りである。

敦賀発電所2号機の原子炉手動停止に伴う対応について

標記については、去る7月12日、日本原子力発電(株)敦賀原子力発電所2号機において、化学体積制御系再生熱交換器の抽出側入口配管部で漏洩が確認されたことから当該箇所の重要性に鑑みて、当社のプラントにおいて下記のとおり当該箇所の点検等を実施し健全であることを確認しました。

さらに、従来から実施している各種パラメータの監視に加え、定期的に行っている原子炉格納容器内点検時に、併せて当該箇所に漏えいがないことを確認します。

なお事象の原因が判明後、必要に応じ適切な対応を取ることとします。

プラント	プラント状態	点 検 結 果
美浜1号機	運転中 (H10.10.7～)	7月13日、再生熱交換器室内に漏れがないことを目視にて確認した。
美浜2号機	運転中 (H11.6.12～)	同 上
美浜3号機	運転中 (H11.6.14～)	同 上
高浜1号機	運転中 (H11.3.18～)	同 上
高浜2号機	運転中 (H10.8.20～)	同 上
高浜3号機	運転中 (H11.1.22～)	同 上
高浜4号機	第11回定期検査中 (H11.4.22～)	7月13日、再生熱交換器廻り配管について、超音波探傷検査等の非破壊検査を実施し、健全であることを確認した。
大飯1号機	運転中 (H11.6.6～)	7月13日、再生熱交換器室内に漏れがないことを目視にて確認した。
大飯2号機	第14回定期検査中 (H10.8.29～)	7月14日、再生熱交換器廻り配管について、超音波探傷検査等の非破壊検査を実施し、健全であることを確認した。
大飯3号機	第6回定期検査中 (H11.6.17～)	7月15日、再生熱交換器廻り配管について、超音波探傷検査等の非破壊検査を実施し、健全であることを確認した。
大飯4号機	運転中 (H10.6.24～)	7月13日、再生熱交換器室内に漏れがないことを目視にて確認した。